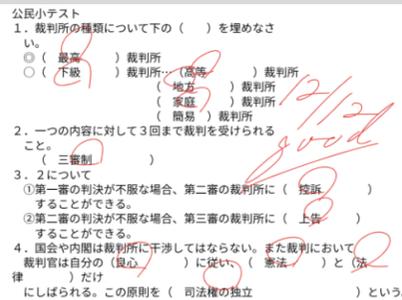


ICT活用事例【社会科】

導入段階での活用

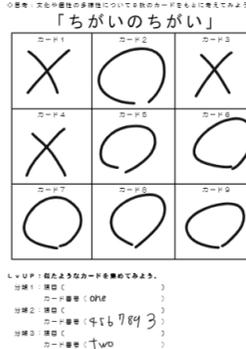
活用事例1 《振り返り小テスト》

- 【活用の狙い】 知識の定着を図る
- 【実践の流れ】
- ① 前時の復習内容について、必要語句の確認をすることを伝える。
 - ② 授業開始後、ロイロノートで小テストの枠を配付する。
 - ③ 提出後、採点をして返却する。



活用事例2 《導入クイズ》

- 【活用の狙い】 興味関心をつかませる・課題をつかませる
- 【実践の流れ】
- ① 本時の内容に関する問題を配付する。(取り組みやすい内容にする。)
 - ② 短時間で考えさせ、まとめシートを提出させる。
 - ③ 情報を共有し、自由に意見発表させながら、学習課題へと導く。



展開段階での活用

活用事例3 《関連資料の提示・検索》

- 【活用の狙い】 興味関心をつかませる・わかりやすく説明する・生徒の理解、思考を深める
- 【実践の流れ】
- ① 資料を読ませ、学習課題との関連を考えさせる。
 - ② 資料から読み取れたことを発表(説明)させる。
 - ③ 教師が補足説明を行い理解を深めさせる。もしくは、ロイロノートで関連資料の検索を実施する。



活用事例4 《自分の考えをまとめたものを提出》

- 【活用の狙い】 わかりやすく説明する・生徒の理解、思考を深める
- 【実践の流れ】
- ① 課題に対する自分の考えをまとめさせる。
 - ② まとめた資料を提出させ、学級で資料の共有を行う。
 - ③ 提出資料をもとに意見交換を行い思考を深めさせる。

選んだ企業・・・A

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ●海外に進出しているので売れやすい。 ●大企業なので売上が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●大企業なので企業数と従業員数が少ない。 ●海外輸出にお金がかかる。



終末段階での活用

活用事例5 《本時のまとめ》

- 【活用の狙い】 わかりやすく説明する・生徒の理解思考を深める
- 【実践の流れ】
- ① 学習課題に対する考えをまとめるように指示をする。
 - ② まとめた内容をロイロノートで提出させる。
 - ③ 提出後、意見交換を行い情報を共有し合う。

◇技能：「国民主権」とは？(40文字程度)

全ての人間は自由で平等であり、国の政治は、一部の人間だけでなく、国民全員によって決定されなければならないこと。

経済活動の自由が強調された近代は、結果として貧富の差の拡大を招き、これに対して私たちが人間らしい豊かなせいかつを送るために保障された。

活用事例6 《まとめ小テスト》

- 【活用の狙い】 知識の定着を図る
- 【実践の流れ】
- ① 本時の重要内容について練習するように指示をする。
 - ② ロイロノートで解答シートを作り解答させる。
 - ③ 提出後、採点し返却する。

すべて国民は法のもとに平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により政治的経済的又は社会的関係において差別されない

全て国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。